

## 日本学術振興会ボン研究連絡センター概要

令和4年12月

1. 設立年 平成3年度  
住所 Wissenschaftszentrum, Ahrstr. 58, 53175 Bonn, Germany
2. 体制（令和4年12月現在）  
センター長（1名）：運営全般に関する責任者  
副センター長（1名）：運営に係る事務全般の総括を担当（資金前渡主任、分任契約担当者）  
国際協力員（2名）：大学から派遣される事務職員（国際学術交流研修生\*）  
現地職員（2名）
3. 活動目的  
日独間の学術交流を促進する観点から、ドイツの学術振興機関等との連携強化を図り、ドイツにおいて振興会の国際事業を円滑に実施するとともに、我が国の大学等が行う国際交流活動を支援すること等を目的として活動している。
4. 主な活動内容
  - (1) 海外の学術振興機関との協議その他の連携
    - ・ DAAD, DFG, AvH(フンボルト財団)等をはじめとする在独の学術振興機関関係者等を招き、JSPS事業報告および情報交換を行う「JSPS Abend」の開催や、その他事業を通じた学術振興機関との連携強化。
    - ・ 在独の学術振興機関に関する情報収集
  - (2) 研究者招聘事業その他の振興会事業の海外における実施
    - ・ フォーラム、学術コロキウム、事業説明会の実施
    - ・ 研究者招聘事業の実施や関係機関との連絡調整
  - (3) 大学等の海外活動拠点の構築や大学職員の海外研修の実施等を通じた我が国の大学等の海外活動展開の協力・支援
    - ・ JANET(在欧日本学術拠点ネットワーク)の活動支援を継続して実施。
    - ・ 国際協力員の受け入れ、および国際実務研修の実施
    - ・ 日本からの来訪者(大学等職員、研究者等)の対応
  - (4) 日本人研究者も含めた現地のネットワーク構築とフォローアップ活動
    - ・ JSPS同窓会活動の支援
    - ・ 同窓会員主催の行事への協力
    - ・ 在独日本人研究者を対象とする小規模な情報交換会の実施。
  - (5) シンポジウムの実施等による我が国の学術情報の発信や海外の学術動向などに関する情報収集
    - ・ 学術シンポジウムの実施
    - ・ 現地の学術動向に係る情報を収集し、ポータルサイトおよびセンターウェブサイトにおいて公開する。
  - (6) その他
5. ホームページ  
<https://www.jspss-bonn.de/>

\* 大学等の職員を対象として、国際交流に関する幅広い見識と高度な実務能力を有する専門的な職員の養成を目的とした国際学術交流研修を行っています。受講者は、JSPS東京本部における国際学術交流の実務研修(1年間)、JSPS海外研究連絡センターにおける海外実務研修(1年間)計2年間の研修を受講します。